

日本のマンホール文化を印鑑デザインに

タイポグラフィで再構成した法人印鑑「マンホール印グラフィー」登場



日本の“マンホール文化”をモチーフにした法人印鑑が登場。

株式会社Sirusi（本社：兵庫県尼崎市、代表取締役：盛 佳男）は、全国各地のマンホールデザインから着想を得た法人印鑑「マンホール印グラフィー」を2026年3月18日に発売いたします。

日本には自治体ごとに異なる装飾的なマンホールデザインが存在し、その多様な意匠は近年「Japanese manhole cover art」として海外でも紹介されるなど、都市文化の一つとして注目を集めています。

マンホール印グラフィーは、このユニークなデザイン文化に着想を得て開発された法人用デザイン印鑑です。

商品説明

外周には屋号の文字を連続して配置し、文字そのものをレリーフ模様のように構成。

中央には肩書きを直線的な白文字で配置し、幾何学的でモダンな印象の印影デザインに仕上げました。

都市の中にあるマンホールが持つ装飾性と機能性、その両方の魅力をタイポグラフィで再構成したデザインです。

ユニークな印影でありながら、法人登記や金融機関への届け出にも対応しており、法人の実印・銀行印・認印としてご利用いただけます。

MANHOLE IN-Graphy Design Sample



[Design for Inkan Siruri]
代表之印



[株式会社デザ印工房シルシ]
代表取締役



[医療法人令和会]
代表理事



[株式会社めじろし]
代表取締役印



[DIS]
代表者印



[ディーアイエス合同会社]
代表社員之印

開発の背景

日本では1970年代以降、自治体ごとに地域の特色を表現したマンホールデザインが制作されてきました。現在ではそのデザインを巡る「マンホールカード」や観光企画なども登場し、都市文化として国内外で注目されています。

Sirusiでは、この身近でありながら独自の文化を持つマンホールデザインに着目し、タイポグラフィを用いた印鑑デザインとして再構成することを試みました。

外周の屋号文字を連続させることで、マンホールの装飾模様のようなレリーフ構造を形成。中央には肩書きを直線的に配置し、都市的で機能的なデザインへと仕上げています。



商品概要



商品名：マンホール印グラフィー

用途：法人や事業用の実印／銀行印／認印として

素材：天然木材、強化木材、チタン ほか

価格：8,000円（税込）～

※素材・サイズにより異なります

販売方法：Sirusi公式オンラインストアにて受注生産

Sirusi公式オンラインストア

<https://www.sirusi.jp/>

※本商品をご注文後にデザイン制作・校正を行う受注生産品です。

※仕様やデザインは予告なく変更となる場合があります。

印グラフィーシリーズについて



印グラフィーシリーズは、印鑑を単なる事務的な道具としてではなく、名前を通じて自分らしさを表現するためのものとして捉え直すことから生まれました。

Sirusiは、多様な価値観が共存する現代において、一人ひとりが自分自身の感覚や考え方を大切にしながら選べる印鑑があってもよいのではないかと考えています。印グラフィーは、文字をそのまま描くのではなく、線や配置、余白といった要素によって名前を再構成することで、使う人それぞれの解釈や感性がにじむ印影を生み出してきました。

こうした印グラフィーシリーズの取り組みは、OMOTENASHI SELECTION 2025において評価され、受賞しています。デザイン性だけでなく、思想や姿勢そのものが評価されたことは、シリーズにとってひとつの節目となりました。

印グラフィーシリーズは今後も、決まった正解や形式にとらわれることなく、印鑑という存在が持つ可能性を、デザインを通じて探り続けていきます。

会社概要



会社名：株式会社Sirusi

所在地：兵庫県尼崎市武庫之荘2-5-16 ecru terrace 2f

事業内容：印章の企画、製造及び販売、通信販売業

公式サイト：<https://www.sirusi.jp/>

インスタグラム：<https://www.instagram.com/sirusi.jp/>